

歴史民俗資料館だより No.122

長崎市歴史民俗資料館

〒852-8117 長崎市平野町7番8号

TEL (095) 847-9245 (FAX 兼用)

<http://www.city.nagasaki.lg.jp/kanko/820000/828000/p009251.html>

新春展

会 期 平成29年12月14日(木)～

平成30年 3月25日(日)

展示品 戌年の郷土玩具、貴名受、雑煮椀、
書蹟、屏風、ひな人形等、約34点

はじめに

平成30年の^{じつかんじゅうにし}十干十二支(干支)は「^{えと}戌^{つちのえいぬ}戌」
で、第十一番目に数えられる干支です。

「戌」は、元々は「滅」(「ほろぶ」の意味)で、草木が枯れる状態を示していましたが、後に、覚えやすくするために、動物の犬が当てられました。そこから、犬の親しみやすい性格や、犬は、お産が軽いことを結びつけて、安産をしたいなら戌の日が吉日だとか、おめでたい意味を持つようになりました。また、戌の月は、旧暦九月(概ね新暦10月)で、戌の刻は、午後8時を中心とする約2時間です。

そのような戌年の新春展にふさわしい資料を展示しています。展示に際して、貴重な資料を御提供いただきました関係者各位に深く御礼申し上げます。



こなみぎよせい しょうじょうかくいくず 大正時代
小波魚青筆 松上鶴育図

個人蔵



長崎古賀人形 大ちゃん・小ちゃん 昭和中期
中村明俊氏 寄贈



闘犬(高知) 昭和31年
歴史民俗資料館蔵



犬張子（東京）
昭和 45 年

虫封じ犬（東京）
昭和中期

鈴犬（三春）
昭和 45 年

犬乗り童子鈴（神埼）
昭和後期

歴史民俗資料館蔵



大滝雨山筆 富士に松之図
昭和五（一九三〇）年 坂工イ子氏 寄贈



齊藤秋圃筆 大黒・布袋図
江戸時代後期 安田 功氏 寄贈



中西耕石筆 花卉山水貼混屏風 六曲一双 幕末期 松尾学氏 寄贈